

オーケストラの演奏で、
童謡や唱歌をみんなで笑顔で歌って
元気になりましょう

The 3rd

Smile

Chorus Big Festival

第3回 スマイル大合唱フェスティバル

南三陸町の方々を迎えて

— 中島啓江 没後三年追悼 —

2017.11.10. fri

開場 14:00 開演 15:00 (終演予定 17:30)

東京芸術劇場 コンサートホール

参加協賛金 5,000 円 (全席指定)

* NPO 法人の公益事業ですので消費税はかかりません。
年間を通して行われる様々な音楽活動に充てさせていただきます。

【チケット情報】

◇ チケット発売日: 9/11 (月)

◆ チケットぴあ

【Pコード】 339045

【電話予約】 0570-02-9999 自動音声ガイダンス (24 時間)

【インターネット予約】 <http://t.pia.jp/>

【店頭販売】 セブンイレブン・サークルK・サンクス・チケットぴあ店頭で
直接ご購入いただけます。

◆ としまチケットセンター

【電話予約・窓口販売】 03-5391-0516 豊島区東池袋 4-5-2 ライズアリーナビル 3F
(受付時間 10:00 ~ 19:00 ※ 9/25・26 を除く)

【インターネット予約】 <http://www.toshima-mirai.jp/>

* 車椅子でご来場予定の方は、スマイル大合唱フェスティバル事務局 (03-6304-0161)
にお問い合わせください。

【お問い合わせ】 スマイル大合唱フェスティバル事務局 03-6304-0161
(受付時間 平日 9:00 ~ 17:00)

【主催】 NPO 法人音楽で日本の笑顔を

【共催】 公益財団法人としま未来文化財団・豊島区

【企画・制作】 (株) ビューハーツ

岡本知高

小原 孝

サーカス

南三陸町の方々を迎え

第3回スマイル大合唱フェスティバル開催にあたって

当法人は平成22年、私とオペラ歌手 故 中島啓江が、音楽を通して人の絆を取り戻したいという思いで、童謡 唱歌などを中心に合唱するスマイル合唱団を新宿に最初に結成しました。「みんなで笑顔で歌って元気になろう」のスローガンのもと、各地域の地名をつけて〇スマイル合唱団と命名しながら、首都圏の各地に合唱団を作り、本年からは青春のポップスを歌う合唱団「青春ポップス合唱団」も作り始め、現在は約320団体、6,200人の方が各地で歌っています。NPO法人の理事そしてスマイル合唱団の応援団長として手腕を振るった中島啓江は、平成26年11月23日に志半ばで逝ってしまい、残された私と同志の音楽家達は、中島の悲願「オーケストラのもと武道館で合唱する」夢を受け継ぎ、安田祥子氏に当法人の顧問及びスマイル合唱団応援団長に就任して頂きました。そして武道館での大合唱を目指し「第1回スマイル大合唱フェスティバル」を平成27年11月24日にサントリーホール、第2回は平成28年11月18日に東京芸術劇場 コンサートホールにて開催し今回に至ります。

当法人は被災地の支援活動の一環として、東日本大震災の心の復興支援を、平成24年から南三陸町でも継続的にボランティア合唱会を行っており、昨年に引き続き南三陸町の方々と一緒に歌うことになりました。音楽が人の絆を繋ぐことを願っております。

中島啓江の恩師であったマエストロ坂本和彦氏を招き、親交が深かった小原孝氏、サーカスの皆さん、岡本知高氏を招いて演奏して頂きます。そして会場全員でオーケストラと共に大合唱します。参加するひとりひとりが主役です。皆で笑顔で歌って元気になりましょう。

NPO法人音楽で日本の笑顔を 理事長 岡田秀春



第2回スマイル大合唱フェスティバル
平成28年11月18日 東京芸術劇場コンサートホール 南三陸町の方々と共に

合唱曲

ふるさと、朧月夜、鯉のぼり、浜辺の歌、紅葉、早春賦、
見上げてごらん夜の星を 他

東京芸術劇場交通案内

- JR山手線・東武東上線・西武池袋線「池袋駅」西口より徒歩2分
- 東京メトロ地下鉄丸ノ内線・有楽町線・副都心線「池袋駅」地下通路2b出口より直結



出演者プロフィール

サーカス CIRCUS

1978年『ミスター・サマータイム』、1979年『アメリカン・フィーリング』が大ヒットし、日本の音楽界に衝撃とデビューする。それまでになかった男女二人ずつのユニークなヴォーカル・グループとして誕生。洗練されたハーモニーは高い評価をもって迎えらる。その後、2013年3月に若い2人のメンバーが新加入し、現在のサーカスとなる。4月にはデビュー35周年の記念アルバム『We Love Harmony!』を、5月には80年代のJPOPの名曲をサーカス風にカバーしたCD『The Reborn Songs〜80'sハーモニー〜』をリリース。2015年には、サーカス新企画『POP STEPシリーズ』の第1弾として『Pop Step Jazz』を、2016年には第2弾『Pop Step Bossa』を、そして2017年には6人のピアニストとコラボしたシリーズ第3弾『Pop Step Ballad』をリリースする。〈POP STEP シリーズ〉のテーマは「繋ぐ」。ジャンルも世代も関係なく、サーカスのハーモニーが繋いでいく音楽の世界は必聴。2018年にはデビュー40周年を迎える。

小原 孝 Takashi Ohara [ピアニスト]

1986年、国立音楽大学大学院を首席で修了。クロイツァー記念賞を受賞し、初めてのリサイタルを開く。ピアノを自在に弾くことができるピアニストとして絶大な人気を集めている。1990年CDデビュー以来「ねこふんじゃったSPECIAL」「ピアノよ歌え」シリーズ・「小原孝のピアノ詩集」シリーズ・「弾き語りフォーユー」シリーズなど40枚以上のアルバムをリリース。最新アルバムは「小原孝 ピアノ名曲フォーユー」。NHKテレビ「くらしのジャネール」「おはよう日本」「ときめき夢サウンド」「歌謡コンサート」「想い出のメロディー」、Eテレ「音楽教育番組」講師など、数多くの番組に出演しており、1999年4月より、NHK FM「弾き語りフォーユー」パーソナリティを担当。現在好評放送中。尚美学園大学客員教授、国立音楽大学非常勤講師。1960年3月17日生まれ。

岡本 知高 Tomotaka Okamoto [ソプラニスタ(男性ソプラノ歌手)]

世界的にも大変希有な「天性の男性ソプラノ歌手」である。国立音楽大学を卒業後、フランスのブーラン音楽院を首席で修了。様々なアーティストや国内オーケストラとの共演のみに留まらず、モスクワ・フィルハーモニー交響楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団等、海外オーケストラからの呼び声も高い。そのレパートリーは幅広く、宗教曲、オペラ、クラシカル・クロスオーバー、ミュージカル、映画音楽、日本の唱歌・ポップスと多岐にわたる。また、ライフワークとして全国各地の学校訪問コンサートに取り組んでいる。2016年に日本の名曲を集めたニューアルバム「春のこころに〜想歌(おもひうた)」をリリース。高知県宿毛市出身。株式会社ソプロ所属。

小貫 岩夫 Iwao Onuki [テノール]

同志社大学卒業後、大阪音楽大学卒業。文化庁オペラ研修所第11期修了。数々のコンクールで優勝・入選する。音大在学中に堺シテオペラ「魔笛」タミーノ役に抜擢され、テオ・アダムら世界的歌手と共演デビュー。この成功により、ドイツ・ケムニッツ市立歌劇場より招聘を受け96年同役で出演し、地元紙より好評を得る。文化庁派遣でミラノへ留学。2000年新国立劇場デビューを飾ったのち、様々な舞台で活躍。2013年、天皇皇后両陛下御親臨の舞踏会で演奏しお言葉を賜る。同年、フィレンツェにてイタリア元首首相夫妻主催のコンサートに招かれ出演し高い評価を得ている。2010年カメラータよりソロCD「いつも微笑みを」をリリース。2017年ビュアハーツよりソロCD「ふたりのしらべ」をリリース。二期会会員。

坂本 和彦 Kazuhiko Sakamoto [音楽監督・指揮]

日本オペラ振興会会員指揮者。公益法人とし未来文化財団音楽監督。日本指揮者協会監事及び事務局長。東京音楽大学(指揮科)、同付属高校講師。チューリッヒに留学、音楽院、同地歌劇場にて4年半に渡り研鑽。1994年には、ベルリンフィルハーモニー管弦楽団、ベルリンドイツ交響楽団にて研鑽。2012年にはローザンヌにて、スイスロマンダ管弦楽団と共演。皇居にて行われた天皇陛下即位20年、御成婚50年をお祝いするにあたり作曲された「太陽の国」(東京都交響楽団、EXILE歌唱)の御前演奏の指揮者を務めた。東京都より27年度の文化功労賞を受賞。

音楽監督・指揮……………坂本和彦

オーケストラ……………としま ユング フェスタオーケストラ

ボーカルアンサンブル……………クリスタルヴォイセス(合唱団指導員)

舞台制作……………株式会社PMCプロモーション 菊地伸一郎

司会……………工藤将

プロデューサー……………岡田秀春